

幡中だより

あやめ

～since 1999～

第 308 号

令和 7 年 2 月 6 日
瀬戸市立幡山中学校



心を動かす出会い～幡中の特別な学びの時間～

瀬戸市立幡山中学校長 梶田 明敬

最近、幡山中学校にはスペシャルなゲストが続々と来校されています。これは、「子どもたちに本物を体験してほしい」という私たちの願いからお招きした外部講師の方々です。どのような方が、どんな授業をしてくださったのか、のぞいてみましょう！

◆「自分と大切な人を守るために知っておいてほしいこと」

相山女学園大学 看護学部 准教授 中嶋 文子 氏

2年生を対象に、性教育の授業を行っていただきました。助産師として多くの命の誕生に関わってこられた中嶋先生は、ご自身の経験をもとに、

「あなたがここにいること自体が奇跡なんだよ」

「自分のことも、相手のことも大切にしよう」

と、命の尊さや思春期の心構えについてお話してくださいました。

生徒たちは、自分自身を改めて大切に思うきっかけを得ることができました。



◆「平和で豊かな未来のために」～私たち一人ひとりができること～

NPO Forum2050 代表・元 JICA 上級審議役 戸田 隆夫 氏

昨年に続き、2年生のキャリア教育の一環として、「生き方講座」を開催しました。自分の進路を考え始めるこの時期に、人生を見つめ直してほしいという願いが込められています。

世界各国で国際支援に携わってこられた戸田さんからは、

「平和とは何か？」 「どんな未来になってほしい？」 「私たちにできることは何？」

といった問いが投げかけられました。生徒たちは、世界で起こっている現実に向け、真剣に考える時間を持ちました。

◆「ボッチャを楽しもう！」講習会

日本福祉大学 スポーツ科学部 教授 藤田 紀昭 氏

幡山中ブロック小中一貫教育のテーマは「福祉」です。その一環として、本校と小学校 2 校で、毎年パラリンピックでもおなじみの「ボッチャ」の体験会を開催しています。今年度も、パラスポーツの普及・研究に携わる藤田先生にお越しいただき、1年生と 1 組の生徒を対象に指導していただきました。

「工夫をすれば、誰でもスポーツを楽しめる！」

藤田先生のこのメッセージに、生徒たちはスポーツへの新たな視点を持ち、楽しみながら学ぶことができました。



いかがでしょうか。各分野の「本物」の講師の方々が伝えてくださる熱いメッセージに、生徒たちだけでなく、大人も引き込まれていきました。そして、心が揺さぶられ、新たな気づきが生まれ、人生の糧となっていく――。

こうした貴重な経験を、これからも子どもたちに届けていきたいと思えます。

1年 瀬戸つばき特別支援学校との交流

1月17日(金) 午前

今年度2回目の交流会は、瀬戸つばき特別支援学校の生徒を本校の体育館に招いて開催しました。今回は本校の生徒が中心となって交流会の運営を行いました。気温の低い日でしたが、寒さを忘れて活動に熱中する生徒の姿がみられました。



新1年生 学校見学会

1月28日(火) 5・6限

4月から本校に入学予定の6年生を対象とした、学校見学会を開催しました。5限の授業を参観した後は、体育館にて本校の2年生とハタトークを一緒に行いました。24日には新1年生の保護者向け説明会も実施し、多くの方に来校いただきました。



1組 卒業生を祝う会

1月31日(金) 午前

瀬戸蔵にて市内の特別支援学級が一堂に会し、卒業生を祝う会が催されました。本校生徒の2年生が開会の言葉を担当し、運営に携わりました。3年生の発表はこれまでの中学校生活の様子がよく伝わってくるものでした。心温まる素敵な時間でした。



2年 生き方講座

1月31日(金) 5・6限

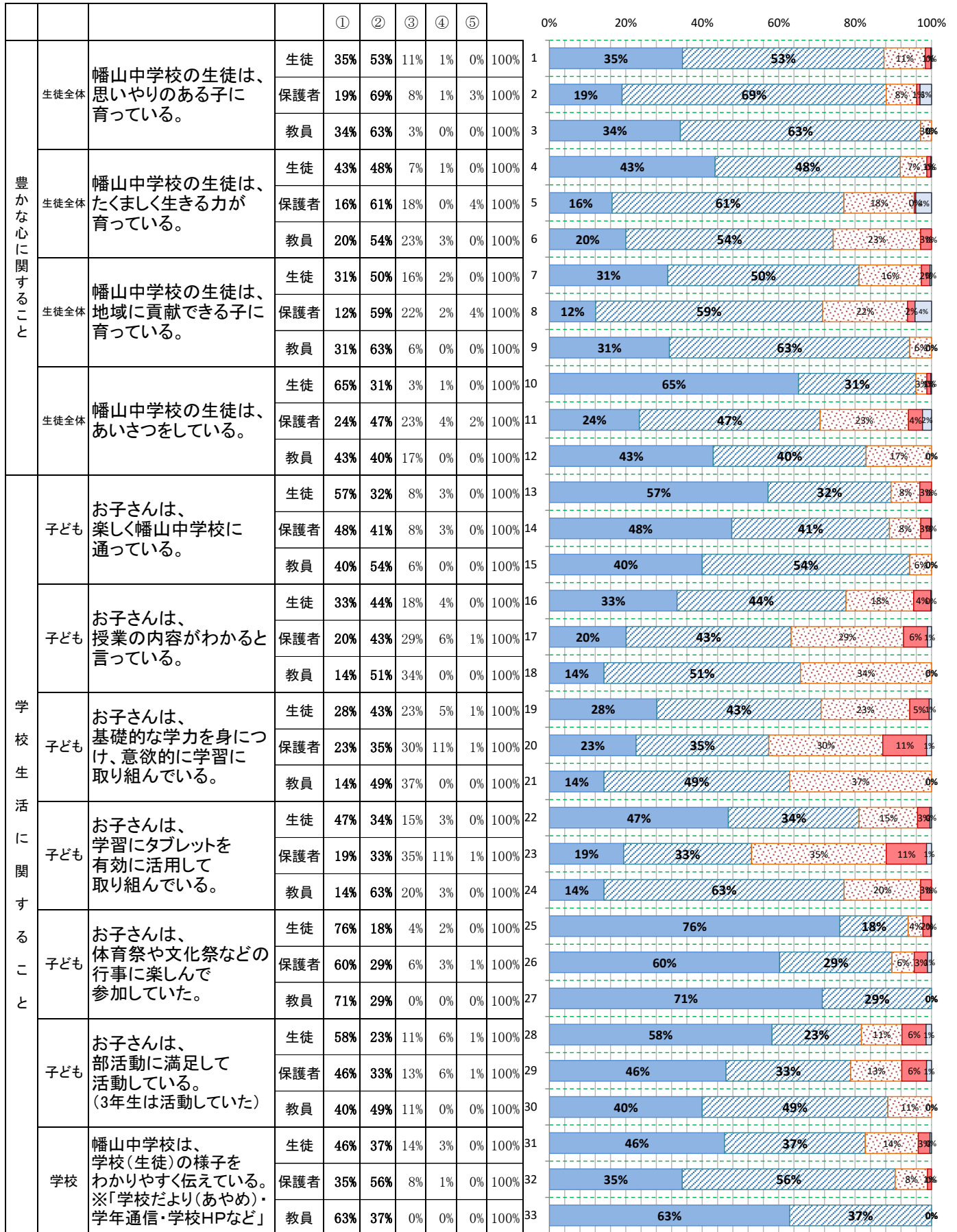
キャリア教育の一環として、NPO法人「FORUM2050」の代表で元 JICA 上級審議役の戸田隆夫氏をお招きし、生き方講座を開催しました。「未来を創るのは誰？」をテーマに、各々が将来の生き方を考えるきっかけを与えてくれる講演内容でした。



「よりよい学校をめざして」 令和6年度 学校評価アンケート報告

アンケート結果を参考にして、学校改善に役立てていきます。
ご協力ありがとうございました。
回答数 生徒491名 保護者463名 教職員35名

①よくあてはまる ②ややあてはまる ③あまりあてはまらない
④全くあてはまらない ⑤空欄



学校生活に関すること	学校	幡山中学校は、いじめや暴力のない学校作りに取り組んでいる。	生徒	39%	43%	13%	5%	0%	100%	34	39%	43%	13%	5%	0%
			保護者	24%	57%	13%	2%	4%	100%	35	24%	57%	13%	2%	4%
			教員	57%	43%	0%	0%	0%	100%	36	57%	43%	0%	0%	0%
	学校	幡山中学校の学校の雰囲気はよい。	生徒	47%	40%	9%	3%	0%	100%	37	47%	40%	9%	3%	0%
			保護者	30%	61%	7%	1%	2%	100%	38	30%	61%	7%	1%	2%
			教員	60%	34%	6%	0%	0%	100%	39	60%	34%	6%	0%	0%
	学校	幡山中学校は、健康・安全に対する意識の向上につとめている。	生徒	50%	40%	7%	3%	0%	100%	40	50%	40%	7%	3%	0%
			保護者	27%	57%	10%	1%	4%	100%	41	27%	57%	10%	1%	4%
			教員	54%	46%	0%	0%	0%	100%	42	54%	46%	0%	0%	0%
教職員に関すること	教員	幡山中学校の先生は、子どもから信頼されている。	生徒	40%	37%	16%	6%	0%	100%	43	40%	37%	16%	6%	0%
			保護者	29%	54%	13%	2%	2%	100%	44	29%	54%	13%	2%	2%
			教員	29%	66%	6%	0%	0%	100%	45	29%	66%	6%	0%	0%
	教員	幡山中学校の先生は、子どもを理解しようとつとめている。	生徒	48%	35%	13%	4%	0%	100%	46	48%	35%	13%	4%	0%
			保護者	32%	53%	11%	2%	2%	100%	47	32%	53%	11%	2%	2%
			教員	74%	26%	0%	0%	0%	100%	48	74%	26%	0%	0%	0%
PTAに関すること	PTA	幡山中学校のPTA活動は、子どもたちや会員のために有効なものとなっている。	生徒							49					
			保護者	26%	56%	13%	2%	3%	100%	50	26%	56%	13%	2%	3%
			教員	57%	34%	6%	3%	0%	100%	51	57%	34%	6%	3%	0%
	PTA	幡山中学校のPTAサポーター制度は、今後も続けていってよい。	生徒							52					
			保護者	33%	48%	13%	3%	3%	100%	53	33%	48%	13%	3%	3%
			教員	54%	34%	11%	0%	0%	100%	54	54%	34%	11%	0%	0%
学校・保護者・地域	学校	幡山中学校は、家庭や地域と連携して教育活動を進めようとしている。	生徒							55					
			保護者	22%	59%	14%	1%	4%	100%	56	22%	59%	14%	1%	4%
	学校	幡山中学校の教育活動に満足している。	生徒							57					
			保護者	24%	57%	14%	2%	3%	100%	58	24%	57%	14%	2%	3%
			教員							59					
							60								

学校教育目標ならびにめざす子ども像についての質問では、内容に抽象的な表現が含まれていることもあり、例年と比較しても、大きな変化はありませんでした。その中で、今年度の重点方針の一つである、たくましさについては「よくあてはまる」「ややあてはまる」の肯定的な回答が昨年度よりやや減少したものの、たくましさ以外については、肯定的な意見の中でも「よくあてはまる」の割合が、生徒・保護者アンケートで5%程度増加し、教員アンケートで13%~25%程度増加しました。特に、あいさつをしていることについては、生徒・保護者・教員の3者ともに増加傾向となりました。今年度、愛知県健康推進学校の表彰を受けているので、今後もさらにあいさつに力を入れ、本校の屋台骨となってほしいと思います。

楽しく中学校に通っていることについては、3者ともに約9割の肯定的な回答を得ることができました。学校生活が充実していることの根拠となっていますが、その一方で、学習や授業では気になる傾向が表れました。授業内容への理解・定着が順調に進んでいないことについて、3者ともに不安を感じていることがわかりました。課題として、ICTを最大限活用し、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させ、主体的・対話的で深い学びの実現に向け、本校の教員集団がさらなる研鑽を積むことが求められています。

回答全体として特徴的なことは、前述の通りで肯定的・否定的ともに割合に大きな変化がない中、生徒アンケートでは、よくあてはまるよりもややあてはまるの割合が高くなり、保護者・教員アンケートでは、ややあてはまるよりもよくあてはまるの割合が高くなりました。本校の教育活動について一定のご理解をいただいているものの、子どもたちは、年々、多様な悩みやストレスを数多く抱えている現状を見取ることができます。自由記述していただいた内容を含め、改善点は謙虚に受け止め、よりよい学校をめざして努力をすすめてまいります。今後とも、本校へのご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。